

●FAQ よくある質問に在校生がお答えします！

～学校生活について～

Q：この学校で良かった点、他の学校との違いは？

A：高山市内に提携の病院があるため、実習しやすい、教員が親身になって学生のことを考えてくれる、外部講師（さまざまな専門職種）による講義がある、他の学年との交流がある、などです。

Q：男子学生、社会人、市外の学生の割合は？

A：男子学生は約13%、社会人約10%、市外の学生は約64%程度です。

Q：学校での具体的な生活はどんな感じ？

A：1、2年生は主に、学内で講義を受講し、演習を行うなど、看護の基本を学びます。3年生は臨地実習がほとんどです。学校での授業時間は、9時から16時10分までで、1コマ90分間の授業になります。昼食休憩は12時10分から13時で、授業終了後は、掃除があります。

Q：勉強やテストは厳しいの？

A：最初は覚える事ばかりで大変ですが、看護師になるために必要なことばかりなので、やる気があれば乗り越えられます。

Q：学内での演習はどんな感じ？

A：グループに分かれて、そこに教員が付き指導してくれます。学生が患者役になったり、モデル人形を使用して実習を行います。先輩が見本を見せてくれたり、直接、教えてくれる演習もあります。

Q：アルバイトはできるの？

A：学業に支障をきたさない学生ならば、学校に申請してアルバイトを行うことができます。2年次には、病院で看護補助員のアルバイトを行うことができます。

～臨地実習（学外の実習）について～

Q：実習場所や移動手段は？

A：主に病院や保育園、消防署、介護老人保健施設、訪問看護ステーション、障害児施設、デイサービス、などで実習を行います。移動手段は、基本的に自転車です。冬季は学生寮からバスが出ます。自費でタクシーの利用も可能です。

Q：実習や記録は大変なの？

A：実習や記録は正直大変ですが、患者さんに必要な看護や安全に患者さんに応じた看護を考
えるため必要なので、頑張っています。患者さんからの一言が励みになります。

Q：実習での思い出は？

A：反応が乏しい患者さんが実習終了時に、笑顔になったり、発語がみられるようになった、
など、変化がみられたことです。

～学生寮の生活について～

Q：入寮者の割合は？

A：全学生の60%程度です。40%程度の学生さんは、自宅から通学しています。

Q：男子学生は入寮できるの？

A：できます。

Q：学生寮での具体的な生活はどんな感じ？

A：食事の時間は決まっており、食堂で食べます。土日は自炊となります。

洗濯機と乾燥機は、各階に4台ずつあり共有します。洗濯物を干す場所は自分の部屋
や部屋のベランダです。

寮室は1人部屋（個室）です。台所やユニットバスもあります。

Q：寮生活で大変なことは？

A：食事以外は全て自分で行わなければなりません。共同生活なので、ルールを守ることが大
切で、勝手な行動はできません。

Q：寮生活で良かったこと、楽しいことは？

A：みんなと一緒に楽しくご飯を食べることができます。勉強などで分からないことがあれば
近くの友達に聞きやすい環境です。

Q：寮の食事はどんな感じ？

A：献立があり、バランスの良い食事が準備されています。ご飯と汁物のおかわりは自由で
す。献立を見るのが楽しみです。クリスマス会の時は、いつもと違う食事が出ます。お楽しみ
に！

Q：寮の門限は？

A：朝は午前7時から、夜は午後10時までです。帰省は、講義がない土日・祝日のみできま
す。

Q：Wi-Fi 環境は？

A：ありません。自分で購入したり、借りたりして Wi-Fi を設置します。ほとんどの寮生が Wi-Fi を使用しています。学校からも業者を勧めてくれます。

Q：買い物はどうしているの？

A：歩いて行ける距離に、スーパーやドラッグストア、コンビニ、100円均一の店があり、食品や文房具、日用品を購入しています。

Q：寮費はおいくらですか？

A：月額25,000円(灯油、水道、共用部の電気等を含む)です。同じタイプのアパートを借用すると50,000円程度はかかりますので、お値打ちですよ。

Q：食事はでるの。おいくらですか？

A：1日 3食で1,050円です。管理栄養士さんが献立を立て、調理師さんが調理しています。朝食と夕食は食堂で頂きます。昼食は、ランチジャーのお弁当を、学校に運んでいただけます。市内の主な病院での実習の際には、病院までお弁当を運んでいただけます。

～その他～

Q：入学試験の過去問題はあるの？

A：ありません

Q：高山の環境は？

A：冬の気温は氷点下になることが多いです。昼間と夜で気温差が激しいため、体調管理が重要となります。